

ささゆり

With all our hearts



サンライフの思い



たくさん寄り添い、
思いっきり笑い合うこと

サンライフ魚崎 ケアハウス
リーダー・介護福祉士 沖 麻美

サンライフ魚崎で働き始めて二十一年目になりました。知人に「介護の仕事をしてみれば？」と勧められ、軽い気持ちでホームヘルパーの資格を取りに行ったら事がつい最近のように感じています。始めは非常勤職員としてグループホームに配属されました。当初はグループホームがどういう所か全くわからず戸惑いもありましたが、先輩職員の方々が優しく丁寧に指導していただいたお陰で毎日楽しく出勤することが出来ました。今でも本当に感謝しています。グループホームで十五年お世話になり、現在はケアハウスのフロアリーダーを務めさせて頂いています。

私自身が仕事をする上で一番大切にしている事は「たくさん寄り添い、思いっきり笑い合うこと」です。入居者の皆様は大きな不安を抱えておられたり、うまく自分の気持ちを伝えられない事が多くあります。その方がどのような状況であっても、笑顔で言葉をお掛けし、笑顔で触れ合い、笑顔で寄り添うことにより、安心感を持って頂けるようになり、信頼関係へとつながっていくものだと思います。

ある時、すくく立腹されている認知症の入居者様がいました。私が声を掛けると「来てくれて良かった。ねえ聞いて、こんな事があったのよ」と話されました。話をするうちにどんどん笑顔になり「話せて良かった、これで安心。あなたの顔を見るとホッとすると」言われ二人で笑い合いました。こんな何気ない出来事も私にとっては大変嬉しく感動したことを憶えています。

リーダーとしてまだまだ未熟で頼りないですが、一緒に働く職員がストレスを抱え込まず、楽しく仕事が出来る環境を作り、入居者様が安心して生活できよう、これからも精進してまいります。

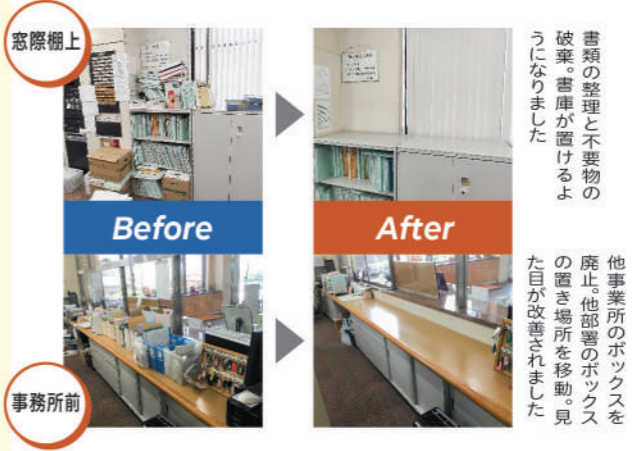
御立トピックス

令和4年4月から、OJT研修(トヨタとリクルートの合併会社(株)OJTソリューションズ)が企画。改善眼プログラム「職場活性化コース」を毎月2回、1年間のプログラムをスタートしました。現在、上半期が終了しました。

環境改善でムダを無くし 良い職場づくりを

環境改善することで外から魅力的に感じることだけでなく、働いている者も無駄や動線を基準に考え直し、整理出来るようになりました。環境が変わったことで職場の雰囲気はもろもろのことですが、職場の職員の表情も明るく感じます。

これからも改善し続けられるように取り組み、ムダを減らして仕事の向上に努め、できた時間でこれまで以上に利用者様と接する時間を増やせるようしていきたいです。



ささゆり会事業報告

- サンライフ魚崎 行事報告
 - 【七月】なし
 - 【八月】4回目コロナワクチン接種
 - 【九月】4回目コロナワクチン接種
- 敬老会

サンライフ魚崎の寄付・ボランティア

ナルク東神戸 オカリーナアミカ
ワーキングキヤッツ 増井弥生
※コロナウイルス感染対策を万全に行い、ボランティア様の受入をさせて頂きました。
令和四年七月〜令和四年九月(順不同・敬称略)

CONTENTS 目次	頁
長寿お祝い	1
敬老会	2・3
サンライフの思い・御立トピックス	4

敬老会

百歳以上



百寿



米寿



皆様、101歳を迎えられました



9月15日に敬老会を行いました。今年度は新型コロナウイルス第7波の影響により対象の方(百歳以上、百寿、米寿)へのお祝い品贈呈式の開催と、お祝い膳をご用意させて頂きました。皆様、これからもお元気で過ごして頂けるよう職員一同お祝い申し上げます。



お祝い膳を前に、入居者は「すごいで馳走やね」と大変喜ばれました。お祝い対象の方には記念品贈呈があり、おめかしをして贈呈式に参加されました。

お祝い膳はこちら!



毎年恒例の小学生より手作りカレンダー贈呈

サンライフ魚崎東隣にある魚崎小学校の児童が作製した令和5年のカレンダーを、いつもこの時期に施設に贈呈しに来てくださいます。カレンダーを受け取りにロビーに来られた利用者様は子供たちの元気な姿を見ただけで大笑顔になり、とても喜んでカレンダーを受け取られました。コロナの為、ふれあいがなくなってしまった中、少しでも皆様の笑顔が増える機会があり、大変ありがたく思っています。

